

上場会社名 双日株式会社
コード番号 2768 URL <https://www.sojitz.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長COO (氏名) 植村 幸祐
問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 富田 尚良
配当支払開始予定日 — (TEL) 03-6871-3404
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	収益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	623,802	12.2	31,822	6.5	23,890	5.0	23,044	4.1	68,015	11.7
2024年3月期第1四半期	556,010	△10.1	29,868	△50.7	22,745	△50.6	22,140	△51.0	60,909	△34.3

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	106.08	106.08
2024年3月期第1四半期	96.86	—

(注)「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,075,828	1,001,598	971,781	31.6
2024年3月期	2,886,873	955,627	924,076	32.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	65.00	—	70.00	135.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	75.00	—	75.00	150.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	円 銭	
通期	110,000	9.2	506.37	

(注1)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注2)「基本的1株当たり当期利益」は、「親会社の所有者に帰属する当期利益」を基に算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	225,000,000 株	2024年3月期	225,000,000 株
------------	---------------	----------	---------------

② 期末自己株式数

2025年3月期1Q	7,740,679 株	2024年3月期	6,996,191 株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	217,247,584 株	2024年3月期1Q	228,582,290 株
------------	---------------	------------	---------------

(注) 当社は「役員報酬BIP信託」を設定しており、当該信託に係る信託口が所有する当社株式(2025年3月期1Q 854,704株、2024年3月期 886,140株)を自己株式として処理しています。

※添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・決算資料、ならびに本日7月30日(火)開催のアナリスト・機関投資家向けの第1四半期決算説明会(ネットカンファレンス)の説明内容(音声)及び主な質疑応答につきましては、速やかに当社ウェブサイトに掲載致します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	5
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	6
(4) 剰余金の配当に関する定性的情報	7
2. 要約四半期連結財務諸表	8
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	8
(2) 要約四半期連結純損益計算書	9
(3) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書	10
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	11
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	13
(6) 継続企業の前提に関する注記	14
(7) セグメント情報	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

経済環境

当連結会計年度の第1四半期連結累計期間においては、これまで世界的なインフレ率上昇のため各国中銀が利上げを行っていたところ、多くの国でインフレがピークを過ぎました。この結果、各国中銀は金融引き締めから緩和の時期を模索するフェーズに移りつつあります。一方、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻の長期化、中東情勢の緊迫化など地政学リスクの高止まり、中国の不動産市況悪化と需要低迷、11月の米大統領選といった不確実性の影響を絶えず注視していく必要があります。

当社グループがビジネスを展開する地域を概観すると、米国では、個人消費が堅調に推移する一方、インフレ鈍化を受けて、年内にFRBによる利下げも見込まれることから、米国経済はソフトランディングに向かうとみられます。EU経済圏の第1四半期GDPは、前期比+0.3%と3期ぶりにプラス成長に転じました。ECBは、インフレ鈍化傾向を受けて、6月の理事会で4年9ヶ月ぶりに主要政策金利を0.25%利下げしました。中国の第1四半期GDPは前年比+5.3%と前期の+5.2%からわずかに上昇しましたが、住宅販売面積の前年割れなど不動産不況が続いています。ベトナムでは、2024年に入り輸出が増加基調にあり、第1四半期GDPは前年比+5.87%と回復傾向にあります。インドでは、総選挙を控え公共投資が増加したほか、堅調な内需により、第1四半期GDPは前年比+7.8%と好調に推移しています。日本の第1四半期GDPは、前期比-0.7%と再びマイナスに転じました。日銀が2024年3月にマイナス金利などの大規模金融緩和政策を解除しましたが、日米金利差が開いた状態が続き、円安が進行しています。名目賃金は上昇していますが、物価上昇が続き実質賃金の低下が長期化するなかで国内消費は足踏み状態が続いています。

当社グループの業績

当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績につきましては、次のとおりであります。

収益	ベトナム業務用食品卸会社、冷凍マグロ加工販売会社の前期取得によるリテール・コンシューマーサービスでの増収に加え、豪州中古車販売事業会社、パナマ自動車販売事業会社の前期取得による自動車での増収などにより、6,238億2百万円と前年同期比12.2%の増収となりました。
売上総利益	ベトナム業務用食品卸会社、冷凍マグロ加工販売会社の前期取得によるリテール・コンシューマーサービスでの増益に加え、ビジネスジェット事業における取引増加による航空・社会インフラの増益などにより、前年同期比122億15百万円増益の848億91百万円となりました。
税引前四半期利益	売上総利益の増益により、前年同期比19億54百万円増益の318億22百万円となりました。
四半期純利益	税引前四半期利益318億22百万円から、法人所得税費用79億31百万円を控除した結果、四半期純利益は前年同期比11億45百万円増益の238億90百万円となりました。また、親会社の所有者に帰属する四半期純利益は、前年同期比9億4百万円増益の230億44百万円となりました。
四半期包括利益	四半期純利益にFVTOCIの金融資産や在外営業活動体の換算差額などを計上した結果、四半期包括利益は、前年同期比71億6百万円増益の680億15百万円となりました。また、親会社の所有者に帰属する四半期包括利益は、前年同期比75億27百万円増益の657億89百万円となりました。

(単位：百万円)

	当四半期実績(A) (2025年3月期 第1四半期)	前四半期実績(B) (2024年3月期 第1四半期)	増減額 (A)-(B)	増減率 (%)
収益	623,802	556,010	67,792	12.2
売上総利益	84,891	72,676	12,215	16.8
税引前四半期利益	31,822	29,868	1,954	6.5
四半期純利益	23,890	22,745	1,145	5.0
親会社の所有者に 帰属する 四半期純利益	23,044	22,140	904	4.1
四半期包括利益	68,015	60,909	7,106	11.7

親会社の所有者に帰属する四半期純利益のセグメント別業績は次のとおりであります。

当社グループは、2024年4月1日付にて一部の報告セグメントの区分方法の変更を行っており、前第1四半期連結累計期間のセグメント業績については、変更後の区分方法により作成しております。詳細については(7)セグメント情報(15ページ)に記載しております。

(単位：百万円)

セグメントの名称	当四半期実績(A) (2025年3月期 第1四半期)	前四半期実績(B) (2024年3月期 第1四半期)	増減額 (A)-(B)	主な増減要因
自動車	△65	1,646	△1,711	パナマ自動車販売事業の収益貢献がある一方、豪州中古車事業の回復の遅れ、ブラジルの洪水影響等により減益
航空・ 社会インフラ	3,113	518	2,595	ビジネスジェット事業等における増益
エネルギー・ ヘルスケア	1,957	2,235	△278	概ね横ばい
金属・資源・ リサイクル	5,505	8,244	△2,739	石炭事業の市況下落等により減益
化学	4,961	2,816	2,145	海外地域トレードを中心に堅調に推移したこと及び、前期における一過性損失の反動等により増益
生活産業・ アグリビジネス	2,247	885	1,362	主に海外肥料事業における増益
リテール・ コンシューマー サービス	2,126	5,331	△3,205	ベトナム業務用食品卸売事業の収益貢献・国内リテール事業が堅調に推移する一方、前期の負ののれんの反動等により減益

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1. 連結資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、円安の影響に加え、営業債権及びその他の債権が煙草により増加したことなどにより、前期末比1,889億55百万円増加の3兆758億28百万円となりました。

負債合計は、円安の影響に加え、新規調達による有利子負債の増加などにより、前期末比1,429億85百万円増加の2兆742億30百万円となりました。

資本のうち親会社の所有者に帰属する持分合計は、配当金の支払いや、自己株式の取得があったものの、四半期純利益の積み上がりや、為替の変動によるその他の資本の構成要素の増加などにより、前期末比477億5百万円増加の9,717億81百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の流動比率は146.4%、長期調達比率は78.1%、自己資本比率は31.6%となりました。また、有利子負債総額から現金及び現金同等物、及び定期預金を差し引いたネット有利子負債は前期末比770億39百万円増加の7,743億29百万円となり、ネット有利子負債倍率は0.8倍となりました。

※ 自己資本比率及びネット有利子負債倍率の算出には、親会社の所有者に帰属する持分を使用しております。また、有利子負債総額にはリース負債を含めておりません。

当社グループは、資金調達構造の安定性維持・向上を財務戦略の基本方針とし、一定水準の長期調達比率の維持や、経済・金融環境の変化に備えた十分な手元流動性の確保により、安定した財務基盤の維持に努めております。

なお、資金調達の機動性及び流動性確保の補完機能を高めるため、円貨1,000億円（未使用）及び25.75億米ドル（4.71億米ドル使用）の長期コミットメントライン契約を有しております。

2. 連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は、営業活動によるキャッシュ・フローは71億86百万円の支出、投資活動によるキャッシュ・フローは362億63百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローは481億60百万円の収入となりました。これに現金及び現金同等物に係る換算差額を調整した結果、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は2,079億57百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の営業活動による資金は、営業収入や配当収入があったものの、運転資金の増加などにより71億86百万円の支出となりました。前年同期比では66億56百万円の支出減少となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の投資活動による資金は、ベトナムSaaS企業への出資や有形固定資産の取得などにより、362億63百万円の支出となりました。前年同期比では603億4百万円の支出増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の財務活動による資金は、配当金の支払い及び自己株式の取得などの支出があったものの、借入金による調達などにより481億60百万円の収入となりました。前年同期比では677億43百万円の収入増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期連結業績の見通し

現時点での通期の連結業績見通しは、以下のとおりであります。

売上総利益	3,600億円
税引前利益	1,400億円
当期純利益	1,150億円
当期純利益(当社株主帰属)	1,100億円

上記見通しの前提条件として、為替レート(¥/US\$)は140円としております。

(4) 剰余金の配当に関する定性的情報

当社は、安定的かつ継続的に配当を行うと共に、内部留保の拡充と有効活用によって企業競争力と株主価値を向上させることを基本方針とし、経営の最重要課題の1つと位置付けております。「中期経営計画2026」においては、安定的かつ継続的な配当を行うため、株主資本DOE(※)4.5%とする累進的な配当方針としております。

(※) 株主資本：その他の資本の構成要素（為替換算調整勘定、その他評価差額金、繰延ヘッジ損益等）
を除外した前期末自己資本

(※) 株主資本DOE：支払配当 ÷ 株主資本

この配当方針を踏まえ、当期の配当については、1株当たり年間150円（中間75円、期末75円）を予定しております。これにより、当期純利益（当社株主帰属）に基づく連結配当性向（予想）は29.6%となります。

なお、2025年3月期の中間配当は、配当基準日である2024年9月30日時点の発行済普通株式に対し、1株当たり75円とすることを2024年5月1日開催の取締役会にて決議しました。

※将来情報に関するご注意

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済環境、為替相場の変動など様々な要因により、大きく変動する可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

2. 要約四半期連結財務諸表
 (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2024年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	196,275	207,957
定期預金	13,139	9,954
営業債権及びその他の債権	826,972	904,341
デリバティブ金融資産	5,444	6,355
棚卸資産	288,302	301,266
未収法人所得税	11,403	12,213
その他の流動資産	104,736	137,181
小計	1,446,273	1,579,270
売却目的で保有する資産	16,248	160
流動資産合計	1,462,521	1,579,430
非流動資産		
有形固定資産	234,340	250,535
使用権資産	97,547	99,429
のれん	132,597	141,007
無形資産	92,170	97,688
投資不動産	9,982	10,115
持分法で会計処理されている投資	616,145	638,030
営業債権及びその他の債権	87,955	105,643
その他の投資	130,905	136,125
デリバティブ金融資産	1,223	2,010
その他の非流動資産	10,003	6,363
繰延税金資産	11,478	9,448
非流動資産合計	1,424,351	1,496,398
資産合計	2,886,873	3,075,828
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	663,135	707,310
リース負債	19,340	19,718
社債及び借入金	164,138	217,511
デリバティブ金融負債	4,682	9,428
未払法人所得税	8,900	8,094
引当金	3,955	4,495
その他の流動負債	104,482	112,450
小計	968,635	1,079,009
売却目的で保有する資産に 直接関連する負債	4,815	—
流動負債合計	973,450	1,079,009
非流動負債		
リース負債	85,749	88,412
社債及び借入金	742,566	774,729
営業債務及びその他の債務	9,671	9,919
デリバティブ金融負債	555	658
退職給付に係る負債	24,114	24,145
引当金	44,599	48,068
その他の非流動負債	12,445	9,301
繰延税金負債	38,093	39,984
非流動負債合計	957,795	995,220
負債合計	1,931,245	2,074,230
資本		
資本金	160,339	160,339
資本剰余金	96,448	96,488
自己株式	△21,915	△24,906
その他の資本の構成要素	199,190	241,382
利益剰余金	490,013	498,477
親会社の所有者に帰属する持分合計	924,076	971,781
非支配持分	31,550	29,816
資本合計	955,627	1,001,598
負債及び資本合計	2,886,873	3,075,828

(2) 要約四半期連結純損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
収益		
商品の販売に係る収益	529,646	593,985
サービス及びその他の販売に係る収益	26,363	29,817
収益合計	556,010	623,802
原価	△483,333	△538,911
売上総利益	72,676	84,891
販売費及び一般管理費	△55,470	△64,974
その他の収益・費用		
固定資産除売却損益	1,145	△21
固定資産減損損失	△305	—
関係会社整理益	223	4,652
関係会社整理損	△2	△619
その他の収益	6,140	2,641
その他の費用	△2,429	△2,667
その他の収益・費用合計	4,771	3,984
金融収益		
受取利息	3,094	3,598
受取配当金	1,336	1,591
その他の金融収益	403	347
金融収益合計	4,833	5,538
金融費用		
支払利息	△5,517	△6,239
金融費用合計	△5,517	△6,239
持分法による投資損益	8,575	8,622
税引前四半期利益	29,868	31,822
法人所得税費用	△7,123	△7,931
四半期純利益	22,745	23,890
四半期純利益の帰属：		
親会社の所有者	22,140	23,044
非支配持分	605	845
計	22,745	23,890

(3) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
四半期純利益	22,745	23,890
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
FVTOCIの金融資産	7,861	△1,649
確定給付制度の再測定	△64	△20
持分法で会計処理されている 投資におけるその他の包括利益	△380	3,862
純損益に振り替えられることのない 項目合計	7,416	2,192
純損益にその後に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	22,151	33,310
キャッシュ・フロー・ヘッジ	737	1,242
持分法で会計処理されている 投資におけるその他の包括利益	7,858	7,379
純損益にその後に振り替えられる 可能性のある項目合計	30,747	41,932
税引後その他の包括利益	38,163	44,124
四半期包括利益	60,909	68,015
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	58,262	65,789
非支配持分	2,646	2,226
計	60,909	68,015

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				在外営業活動体の換算差額	FVTOCIの金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2023年4月1日残高	160,339	147,601	△31,058	54,559	70,939	13,139
四半期純利益						
その他の包括利益				29,421	7,419	△673
四半期包括利益	—	—	—	29,421	7,419	△673
自己株式の取得		△5	△13,894			
自己株式の処分		△386	381			
自己株式の消却		△24,308	24,308			
配当金						
支配が継続している子会社に対する親会社の持分変動				31		
非支配持分に付与されたプット・オプション						
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替					△2,683	
株式報酬取引		129				
その他の増減						
所有者との取引等合計	—	△24,571	10,795	31	△2,683	—
2023年6月30日残高	160,339	123,029	△20,263	84,012	75,676	12,465

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	親会社の所有者に帰属する持分合計		
	確定給付制度の再測定	その他の資本の構成要素合計				
2023年4月1日残高	—	138,638	422,193	837,713	38,863	876,576
四半期純利益			22,140	22,140	605	22,745
その他の包括利益	△45	36,122		36,122	2,041	38,163
四半期包括利益	△45	36,122	22,140	58,262	2,646	60,909
自己株式の取得				△13,900		△13,900
自己株式の処分				△5		△5
自己株式の消却				—		—
配当金			△15,065	△15,065	△1,298	△16,364
支配が継続している子会社に対する親会社の持分変動		31	△275	△243	188	△55
非支配持分に付与されたプット・オプション			△1,794	△1,794		△1,794
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	45	△2,638	2,638	—		—
株式報酬取引				129		129
その他の増減			△164	△164	434	269
所有者との取引等合計	45	△2,606	△14,661	△31,043	△676	△31,720
2023年6月30日残高	—	172,154	429,672	864,932	40,833	905,765

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				在外営業活動体の換算差額	FVTOCIの金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2024年4月1日残高	160,339	96,448	△21,915	107,740	79,573	11,876
四半期純利益						
その他の包括利益				37,603	2,273	2,882
四半期包括利益	—	—	—	37,603	2,273	2,882
自己株式の取得		△0	△3,052			
自己株式の処分		△61	61			
配当金						
支配が継続している子会社に対する親会社の持分変動						
非支配持分に付与されたプット・オプション						
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替					△566	
株式報酬取引		101				
その他の増減						
所有者との取引等合計	—	39	△2,991	—	△566	—
2024年6月30日残高	160,339	96,488	△24,906	145,344	81,279	14,758

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	親会社の所有者に帰属する持分合計		
	確定給付制度の再測定	その他の資本の構成要素合計				
2024年4月1日残高	—	199,190	490,013	924,076	31,550	955,627
四半期純利益			23,044	23,044	845	23,890
その他の包括利益	△14	42,744		42,744	1,380	44,124
四半期包括利益	△14	42,744	23,044	65,789	2,226	68,015
自己株式の取得				△3,053		△3,053
自己株式の処分				0		0
配当金			△15,322	△15,322	△1,456	△16,778
支配が継続している子会社に対する親会社の持分変動			△2	△2	488	485
非支配持分に付与されたプット・オプション			235	235		235
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	14	△551	551	—		—
株式報酬取引				101		101
その他の増減			△43	△43	△2,992	△3,036
所有者との取引等合計	14	△551	△14,581	△18,084	△3,960	△22,044
2024年6月30日残高	—	241,382	498,477	971,781	29,816	1,001,598

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期純利益	22,745	23,890
減価償却費及び償却費	9,327	11,328
固定資産減損損失	305	—
金融収益及び金融費用	683	701
持分法による投資損益(△は益)	△8,575	△8,622
固定資産除売却損益(△は益)	△1,145	21
法人所得税費用	7,123	7,931
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	△15,328	△68,571
棚卸資産の増減(△は増加)	10,958	△4,567
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	△35,395	35,625
その他の資産及び負債の増減	△8,937	△10,811
退職給付に係る負債の増減(△は減少)	△305	△519
その他	△1,040	675
小計	△19,582	△12,916
利息の受取額	3,404	2,581
配当金の受取額	20,722	18,019
利息の支払額	△5,839	△6,564
法人所得税の支払額	△12,547	△8,305
営業活動によるキャッシュ・フロー	△13,842	△7,186
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,094	△9,799
有形固定資産の売却による収入	387	300
無形資産の取得による支出	△1,729	△2,841
短期貸付金の増減(△は増加)	△0	△38
長期貸付けによる支出	△47	△4,730
長期貸付金の回収による収入	2,526	2,504
子会社の取得による収支(△は支出)	△23,215	△1,040
子会社の売却による収支(△は支出)	1	△1,944
投資の取得による支出	△8,881	△6,647
投資の売却による収入	5,772	2,428
その他	55,322	△14,452
投資活動によるキャッシュ・フロー	24,041	△36,263
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減(△は減少)	34,014	66,564
長期借入れによる収入	69,877	134,840
長期借入金の返済による支出	△89,366	△120,622
社債の償還による支出	—	△10,000
リース負債の返済による支出	△4,167	△4,279
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出	△144	—
非支配持分株主からの払込による収入	282	498
自己株式の売却による収入	65	120
自己株式の取得による支出	△13,894	△3,052
配当金の支払額	△15,065	△15,322
非支配持分株主への配当金の支払額	△1,184	△586
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,583	48,160
現金及び現金同等物の増減(△は減少)	△9,384	4,709
現金及び現金同等物の期首残高	247,286	196,275
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,575	6,972
現金及び現金同等物の四半期末残高	245,478	207,957

(6) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

該当事項はありません。

(7) セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					
	自動車	航空・ 社会インフラ	エネルギー・ ヘルスケア	金属・資源・ リサイクル	化学	生活産業・ アグリビジネス
収益						
外部顧客からの収益	94,913	9,621	28,362	130,075	138,837	68,986
セグメント間収益	—	4	0	0	0	0
収益合計	94,913	9,625	28,362	130,075	138,838	68,987
四半期純利益 (親会社の所有者に帰属)	1,646	518	2,235	8,244	2,816	885

	報告セグメント		その他	調整額	連結合計
	リテール・ コンシューマー サービス	計			
収益					
外部顧客からの収益	73,176	543,973	12,036	—	556,010
セグメント間収益	89	94	26	△121	—
収益合計	73,266	544,068	12,063	△121	556,010
四半期純利益 (親会社の所有者に帰属)	5,331	21,678	501	△40	22,140

四半期純利益(親会社の所有者に帰属)の調整額△40百万円には、当社において発生する実際の法人所得税費用と、社内で設定している計算方法により各セグメントに配分した法人所得税費用との差異△428百万円、各セグメントに配分していない全社資産に関わる受取配当金等388百万円が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					
	自動車	航空・ 社会インフラ	エネルギー・ ヘルスケア	金属・資源・ リサイクル	化学	生活産業・ アグリビジネス
収益						
外部顧客からの収益	114,805	15,709	39,809	126,188	144,967	72,256
セグメント間収益	—	4	—	—	1	0
収益合計	114,805	15,714	39,809	126,188	144,969	72,256
四半期純利益又は四半期純損失(△) (親会社の所有者に帰属)	△65	3,113	1,957	5,505	4,961	2,247

	報告セグメント		その他	調整額	連結合計
	リテール・ コンシューマー サービス	計			
収益					
外部顧客からの収益	98,797	612,535	11,267	—	623,802
セグメント間収益	99	105	49	△154	—
収益合計	98,896	612,640	11,316	△154	623,802
四半期純利益又は四半期純損失(△) (親会社の所有者に帰属)	2,126	19,846	1,818	1,379	23,044

四半期純利益又は四半期純損失(△)(親会社の所有者に帰属)の調整額1,379百万円には、当社において発生する実際の法人所得税費用と、社内で設定している計算方法により各セグメントに配分した法人所得税費用との差異958百万円、各セグメントに配分していない全社資産に関わる受取配当金等421百万円が含まれております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社グループは、2024年4月1日付にて「航空産業・交通プロジェクト」、「インフラ・ヘルスケア」の一部事業領域を再編し、「航空・社会インフラ」、「エネルギー・ヘルスケア」、「その他」へ変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成しております。